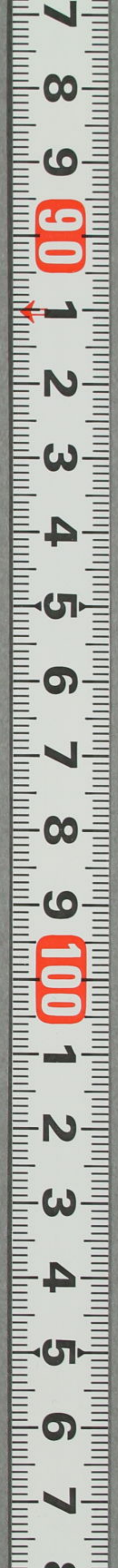


~13
3836
15



万亭應賀作

什題曲五回巻



上

門へ13
號3836
卷15

釋迦八相倭文庫

三合編

冊細字

丙辰春發兌

万亭應賀作

江戸人形町通

歌川國貞画

上州屋重藏壽櫻



釋迦八相倭文庫三拾五編序

夫一心三相也本覺不覺始覺之三也本覺ハ池水澄湛として濁浪を分如

不覺ハ風塵寒氣の縁小て浪立濁凍が如く始覺ハ日温めて凍解て水澄が如

清濁の水水殊れも只一水也迷悟真妄異なるれも唯一心也されハ可難阿

難の色欲も即菩提の種とて直小如来の戒を受ても戒ハ僧俗とも小持

此の良莠これハ口小苦くとも棄てらる昔波羅奈國小屠兒あり

を廣額と号して日々に羊と殺すと其数を知む時小舍利弗彼小向て一日夜の

戒を授くけ因小依て命終の後毗沙門天王の子と生ると又人小成らと思

る先善人小あれ善人小なるるとる小戒を持べと此語誠成仏の近道

これハ此大道を真直小誰も行べとある云

安政三丙辰年正月吉日發行

六

万亭應賀誌



五五尊小尊の尊

の第七第七

師子吼師子吼

菩薩菩薩

能作性の能作性の

玉とて玉とて

獅子王の劔と獅子王の劔と

製る製る

毘沙門毘沙門

天王天王



利劔利劔の名号の名号弘法大師の筆弘法大師の筆
真物京真物京都百万遍都百万遍知恩寺知恩寺に有に有

真無有魁佛



あまたらゆ

羅喉羅太子

父の片袖を

携へて

夕陽山

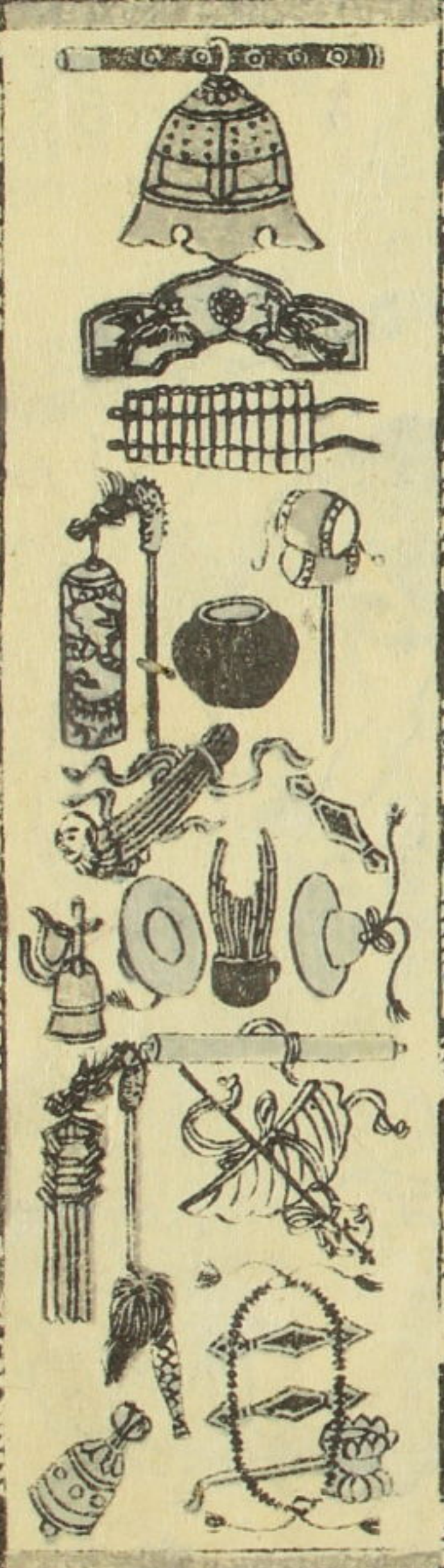
獨登り

あまたらゆ

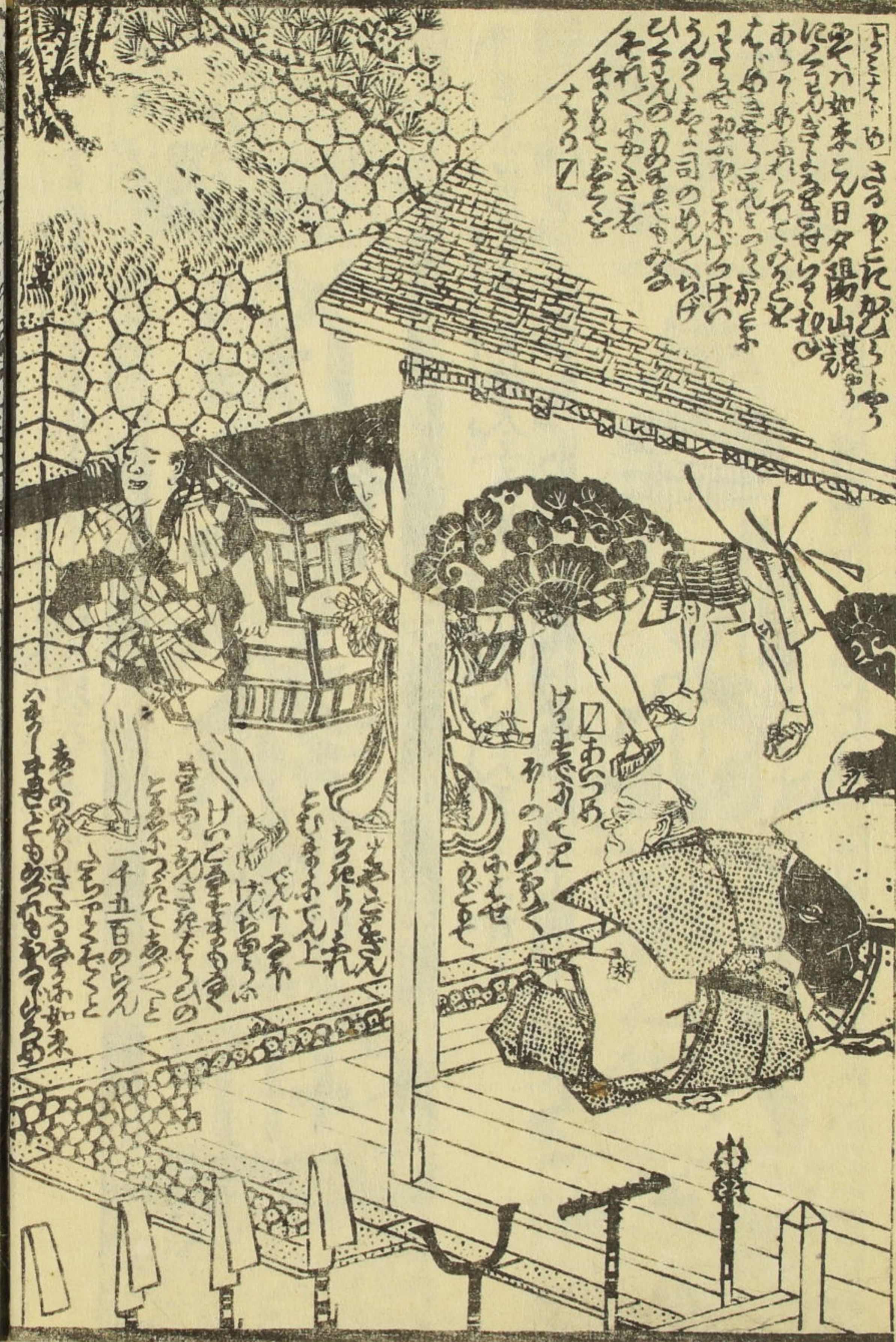
番匠道具の名号 聖徳太子の筆真物大坂天王寺小あり

南無阿彌佛

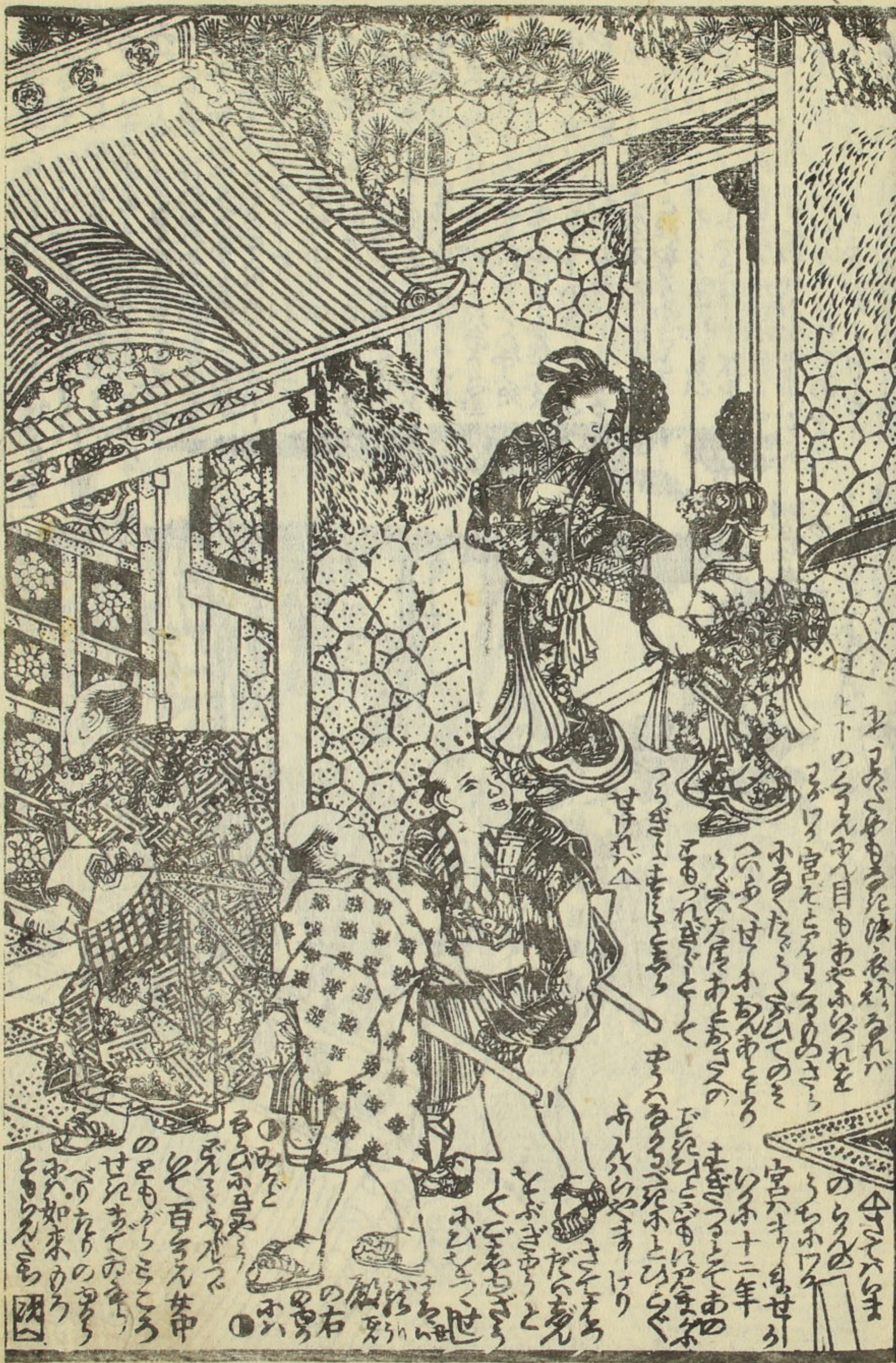
佛具楽器の名号 聖徳太子の筆真物大坂天王寺小あり



下ノ如クヨシヤクニカクシ
之ノ如ク来元日夕陽山
ヒコシヤクニカクシヤク
アツクアツクアツクアツク
トシヤクニカクシヤク
コトシヤクニカクシヤク
ヒコシヤクニカクシヤク
それクニカクシヤク
ヤクニカクシヤク



アツクアツクアツクアツク
トシヤクニカクシヤク
コトシヤクニカクシヤク
ヒコシヤクニカクシヤク
それクニカクシヤク
ヤクニカクシヤク



アツクアツクアツクアツク
トシヤクニカクシヤク
コトシヤクニカクシヤク
ヒコシヤクニカクシヤク
それクニカクシヤク
ヤクニカクシヤク

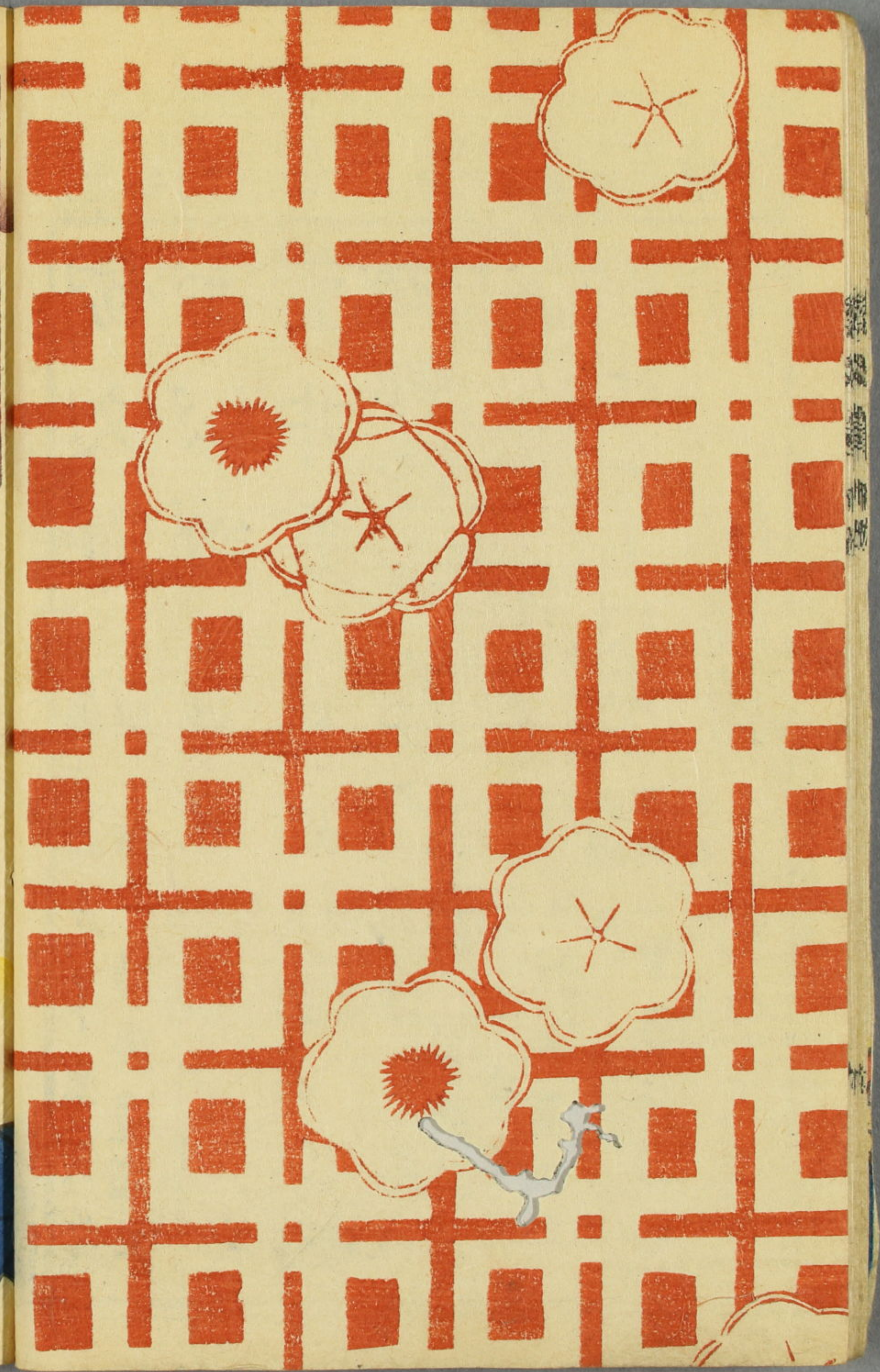
歌川國貞画

倭文庫三拾五編

安政三
丙辰年
孟陽新刊



錦重堂梓



六三



水女文庫此也

十一

應賀也

玉貞画

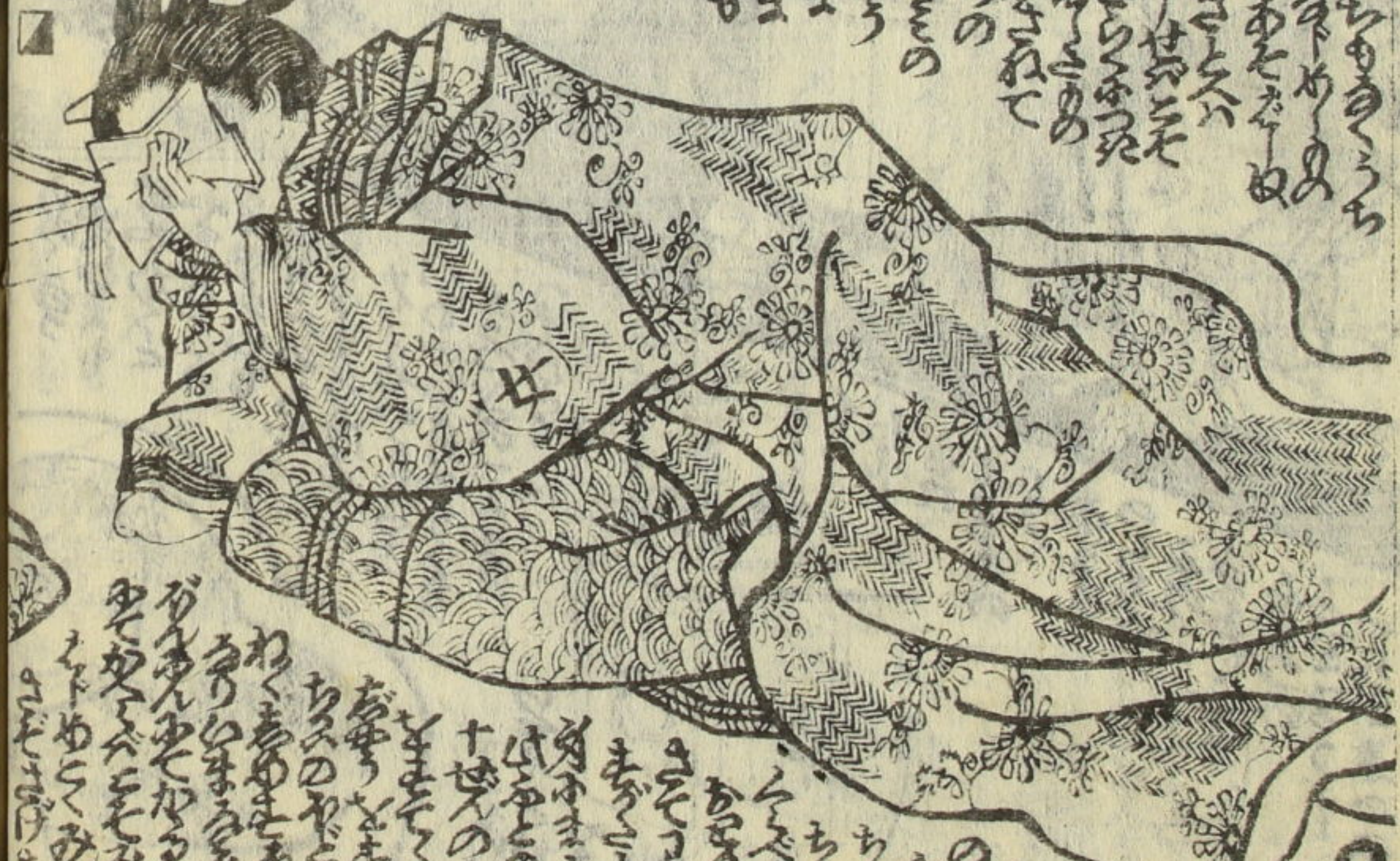
倭文庫三拾卷

田綱玄

板上重

あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち

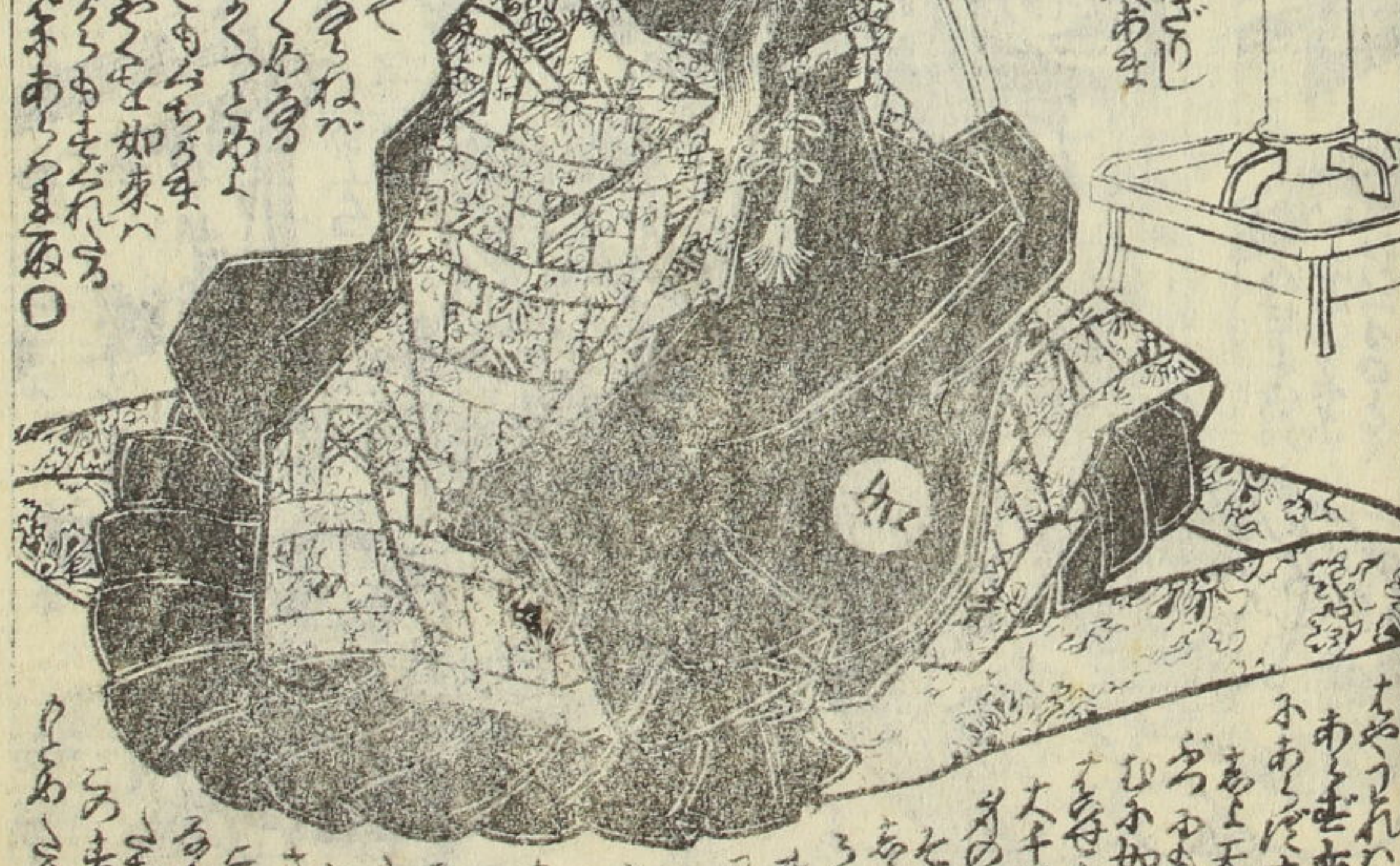
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち



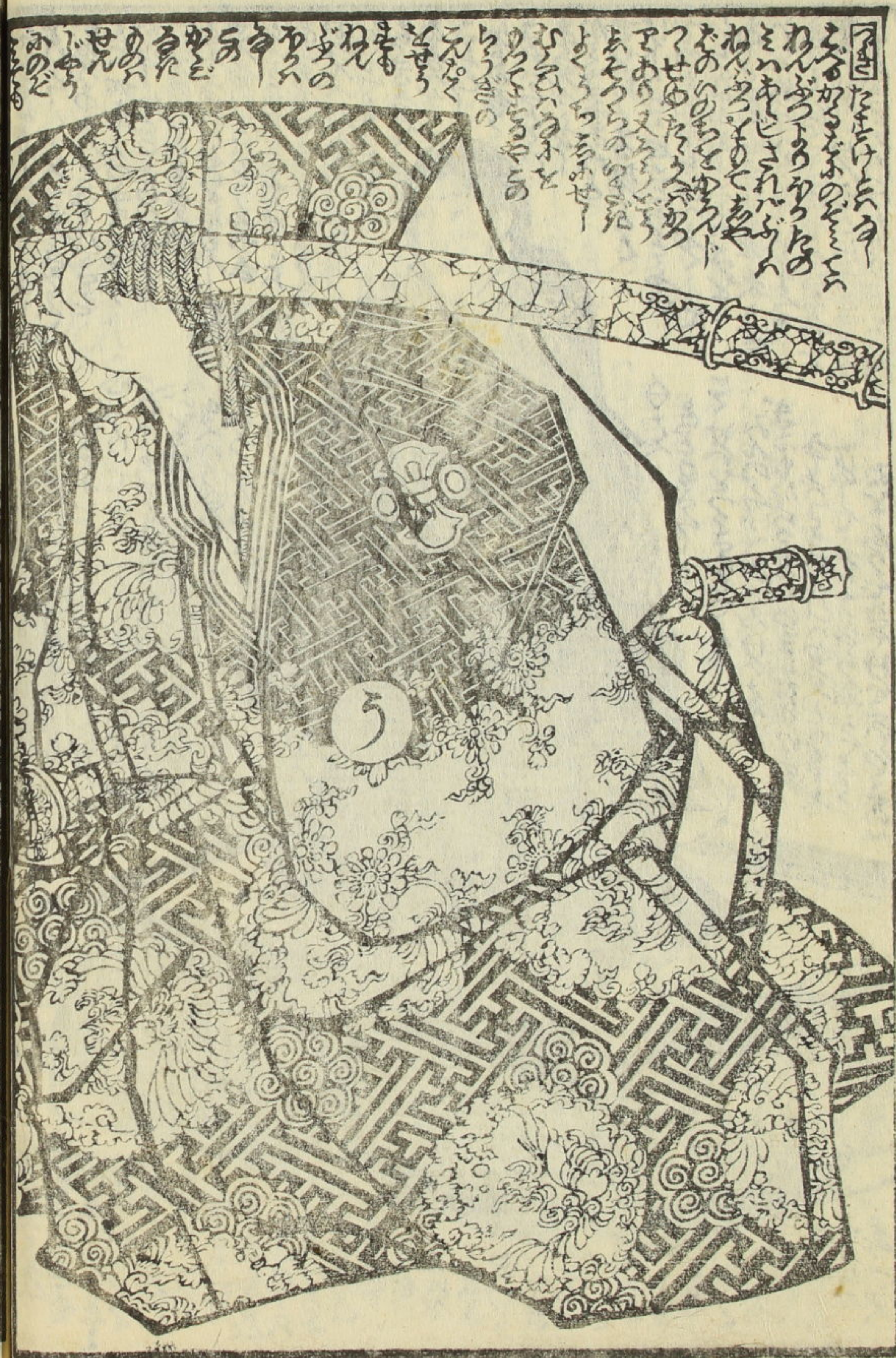
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち

あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち

あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち



あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち
あつたのどころちのあつち



ひとちりのつるまはらうふ
 八万二千のつらなままを
 あくじつちつちつちつち
 われどつちつちつちつち
 三三三三三三三三三三三
 大なるつちつちつちつち
 五千のつちつちつちつち
 ちつちつちつちつちつち
 ちつちつちつちつちつち
 ちつちつちつちつちつち

つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち
 つちつちつちつちつちつち



〇あつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち



〇あつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち
 あつちつちつちつちつちつち

倭文庫三拾六編

安政三

丙辰年

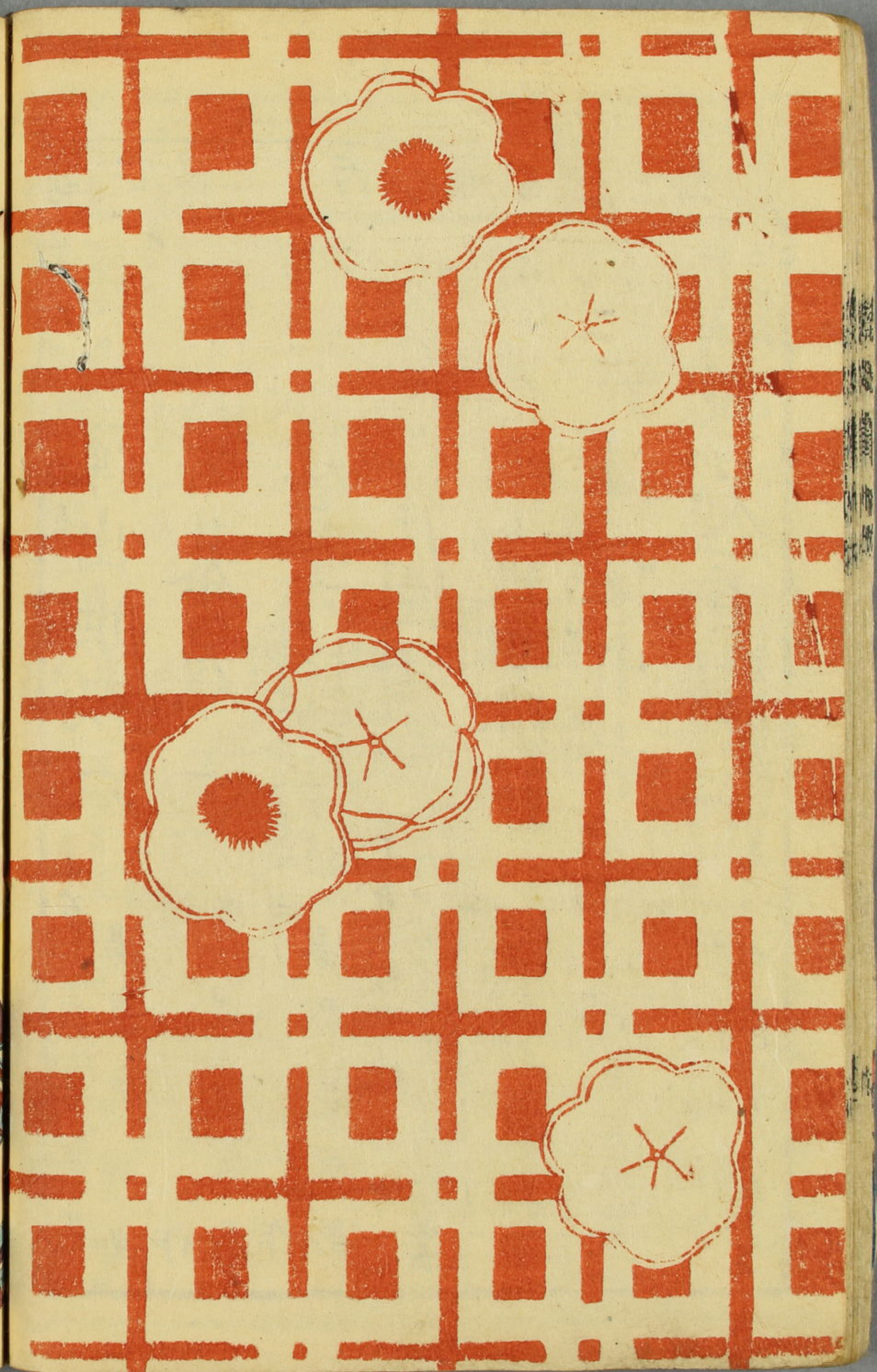
孟浪新刻

外題即五國語



錦里堂版

上



釋迦八相
倭文庫

第三拾六編上

万亭應賀作

丙辰春

歌川國貞画

上州屋上梓



釋迦八相倭文庫三拾六編序

孔子の云君子に三畏有るといふも畏天命畏大人畏聖人
言の云也小人の不知天命而不畏神大人聖人の言を侮
る是所謂佛門の三歸依也彼小天命と畏る所即是歸
依佛有り彼小大人を畏る所即是歸依僧也彼小聖人の言を
畏る所の即是歸依法也又四諦と云苦集滅道を云夫
苦の生老病の数集の骨肉財物を聚集を滅の寂滅止
息道の懐道修行を云也此文卷中小著と云べきと畧
て茲小載ると爾云

安政三稔
丙辰孟陬

聖九

万亭應賀誌

林文庫社六



耶輸陀羅の女

阿難尊者

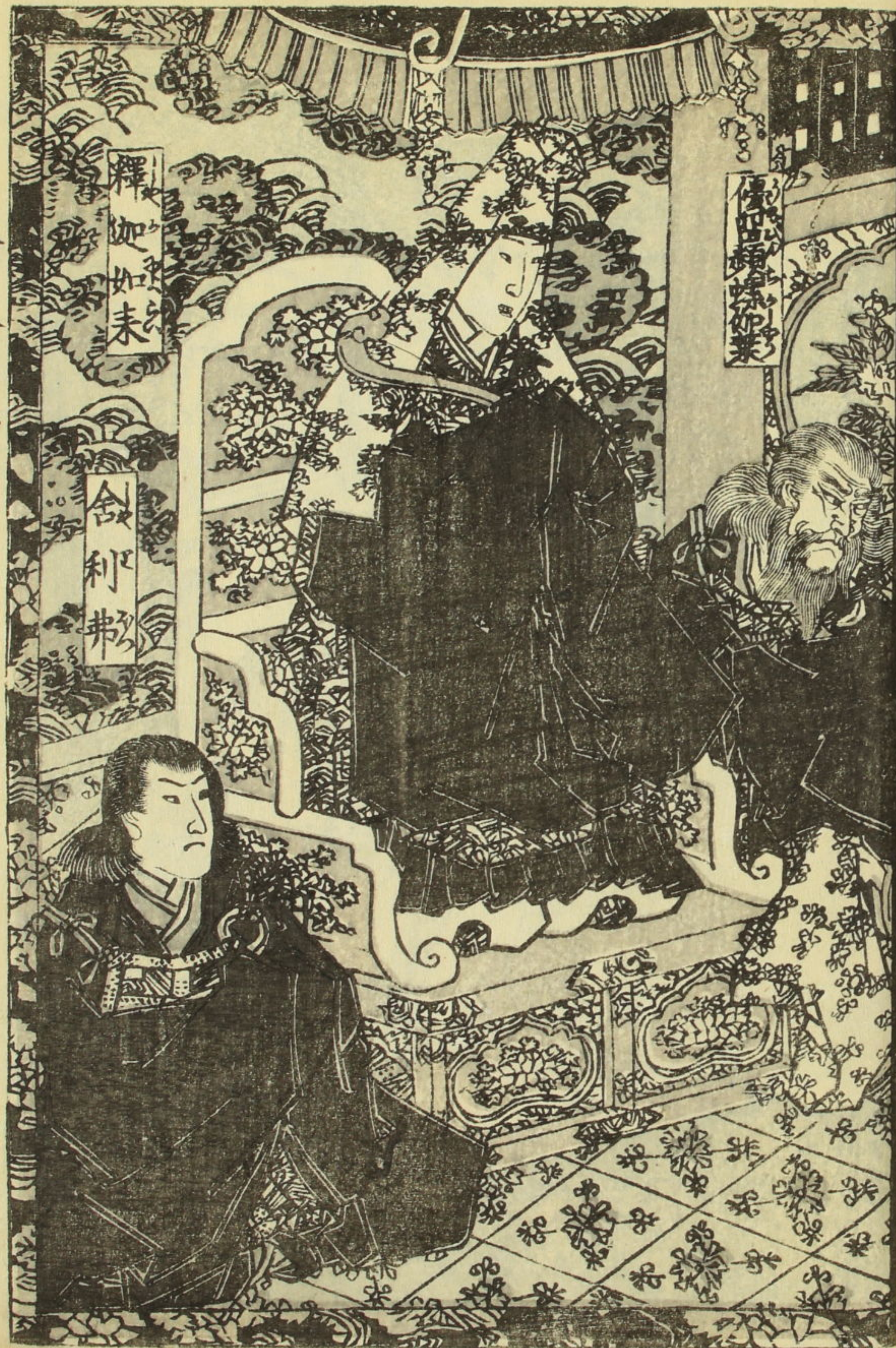
大女八十四



優陀夷の女房
耶輸陀羅女

耶輸陀羅女
阿難を戒師
とく飾と
を願得道

信文庫九六



釋迦如來

舍利弗

優陀夷

卷之八十七



羅喉羅太子
父の片袖と
陽山お携と
初て親子乃
對面と

優陀夷

如麻延

羅喉羅太子

優陀夷





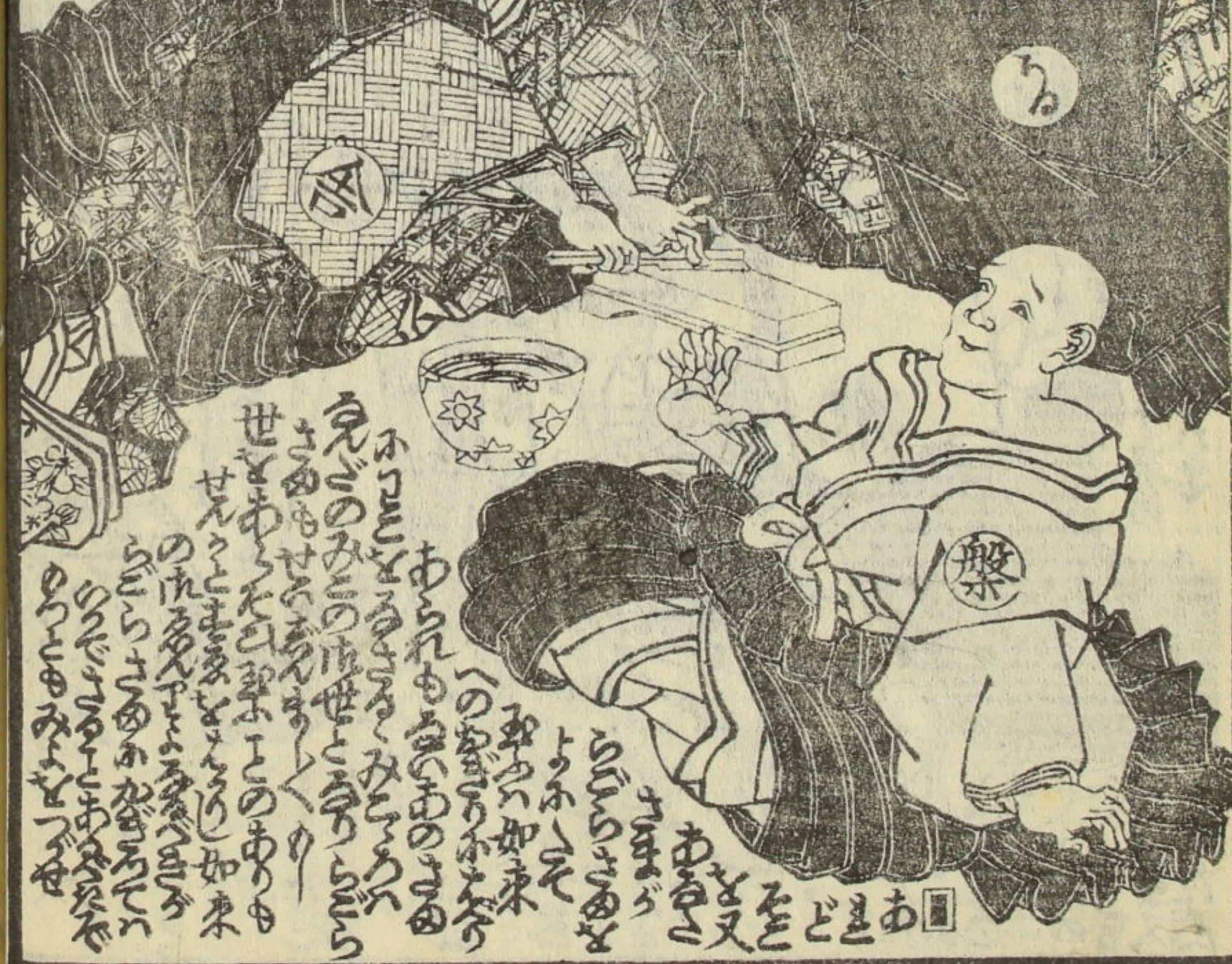
俵文庫卅六

六

五

此の世に生きたる者
これらにあらざる者
あつてあらざる者
まじりかのかの
そまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの

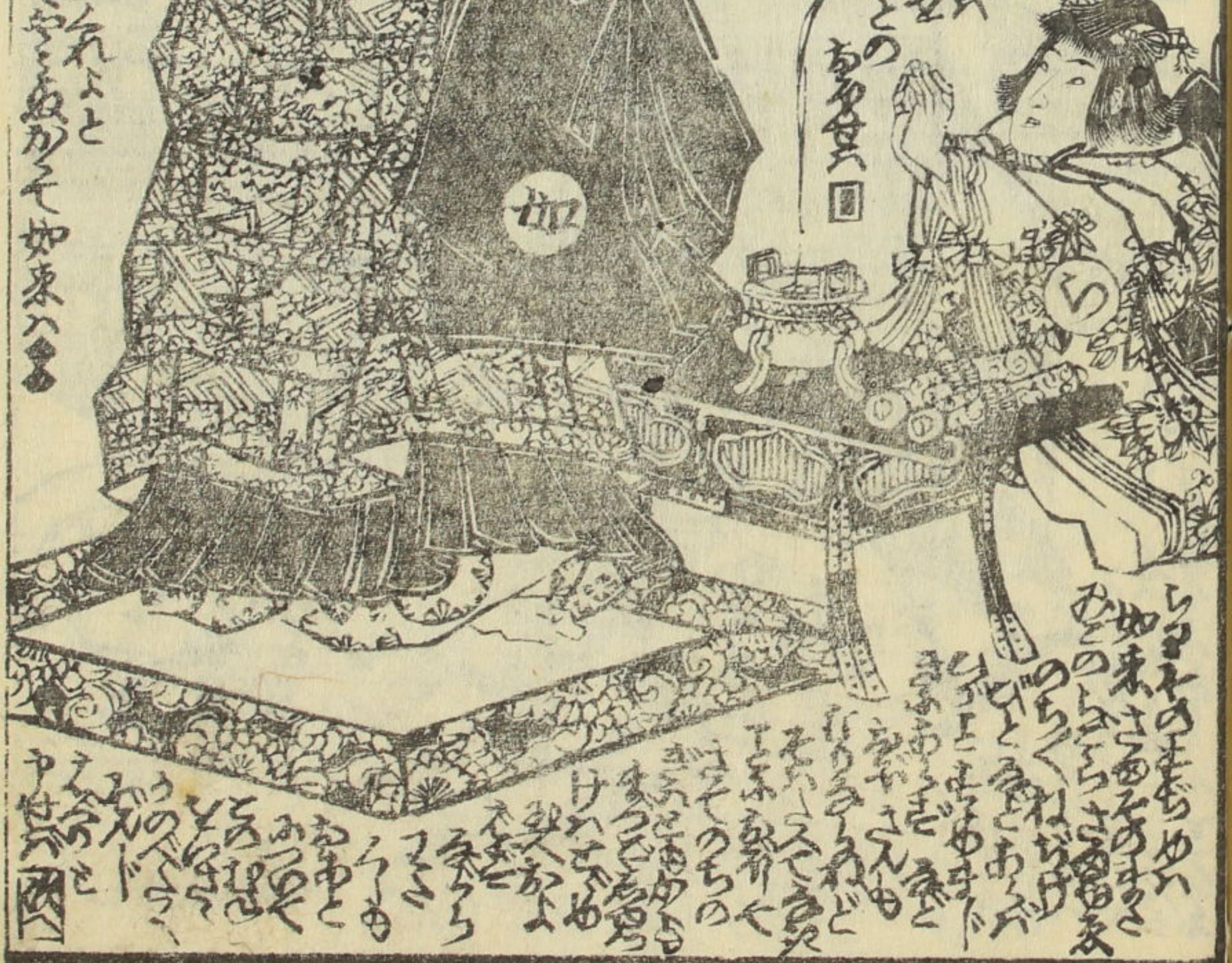
此の世に生きたる者
これらにあらざる者
あつてあらざる者
まじりかのかの
そまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの



此の世に生きたる者
これらにあらざる者
あつてあらざる者
まじりかのかの
そまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの

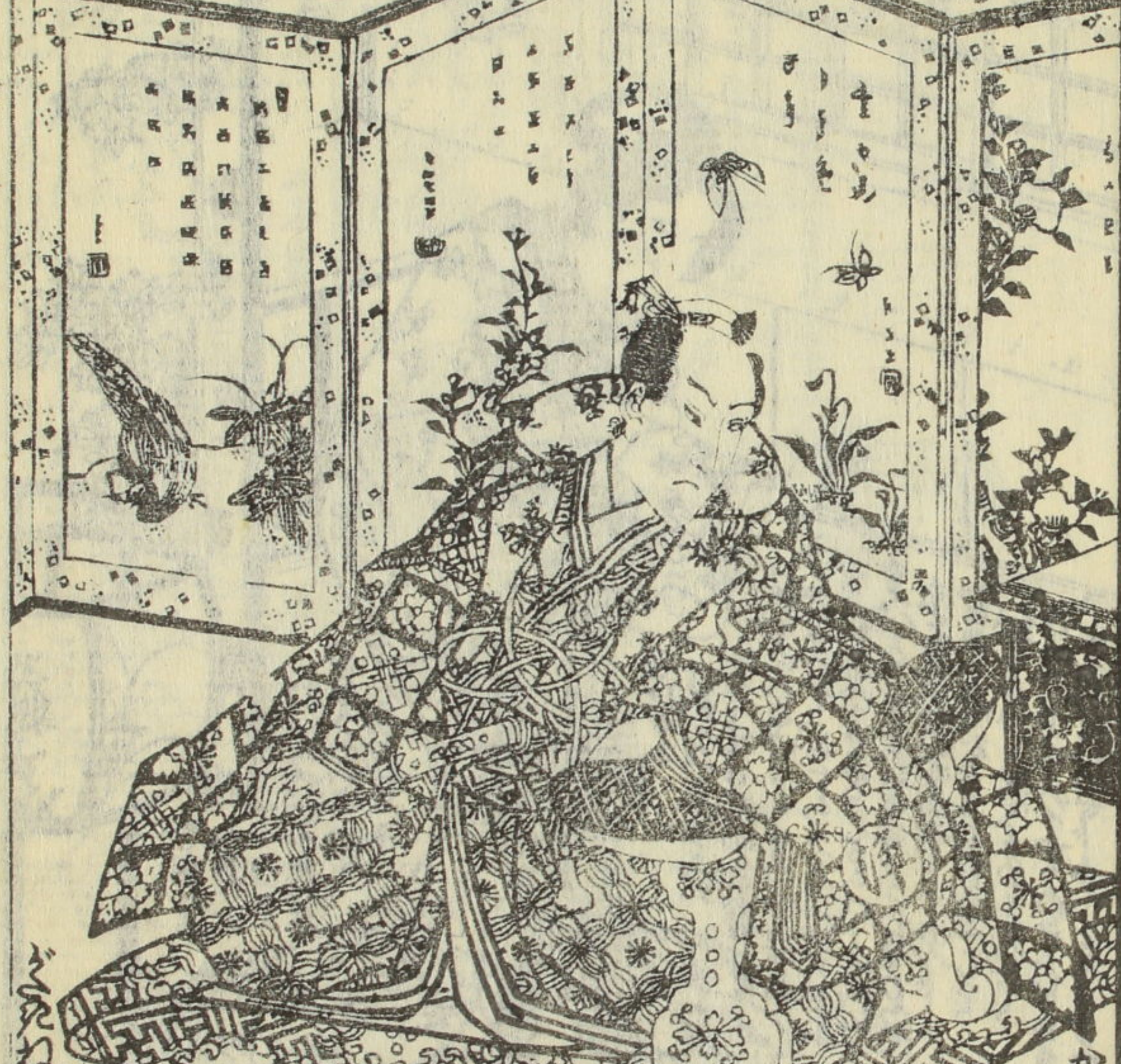
此の世に生きたる者
これらにあらざる者
あつてあらざる者
まじりかのかの
そまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの

此の世に生きたる者
これらにあらざる者
あつてあらざる者
まじりかのかの
そまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの



此の世に生きたる者
これらにあらざる者
あつてあらざる者
まじりかのかの
そまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの
ひまじりかのかの

此の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて



此の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて

此の如き心
 もめりて

此の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて



此の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて
 其の如き心
 もめりて

此の如き心
 もめりて

安政三年丙辰春新板目錄

倭文庫 三十四編 三十五編 三十六編 三十七編 萬享應賀作	赤松譚 九編 十編 同如淵外史作	重井菱 六編 七編 同為永春水作	譚柄瑠璃薺 四編 五編 同西澤一鳳作	茶番案文 全冊 同萬享應賀作	神代 三編 四編 同一勇齋國芳作	童本類錦繪 上州屋重藏
--	------------------------	------------------------	--------------------------	----------------------	------------------------	----------------

應賀作國貞画



この巻は、
 安政三年丙辰春新板
 倭文庫
 赤松譚
 重井菱
 譚柄瑠璃薺
 茶番案文
 神代
 童本類錦繪

倭文庫

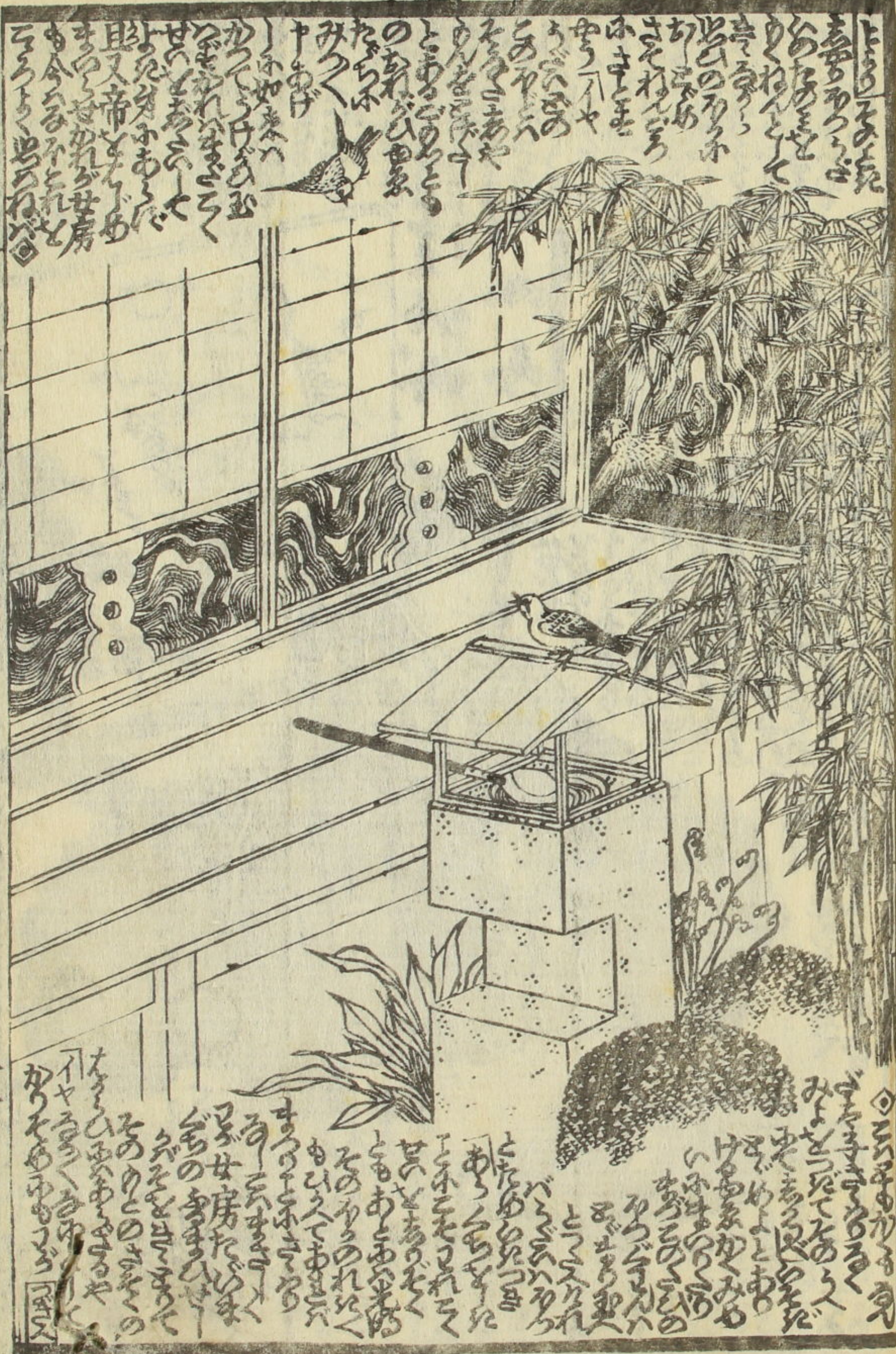
力亭應賀作

歌川國貞画



下





上りては...
 春の...
 鳥の...
 竹の...
 窓の...
 庭の...
 鳥の...
 竹の...
 窓の...
 庭の...

春の...
 鳥の...
 竹の...
 窓の...
 庭の...

十一

この...
 鳥の...
 竹の...
 窓の...
 庭の...
 鳥の...
 竹の...
 窓の...
 庭の...



丙辰孟陽
 新綿史

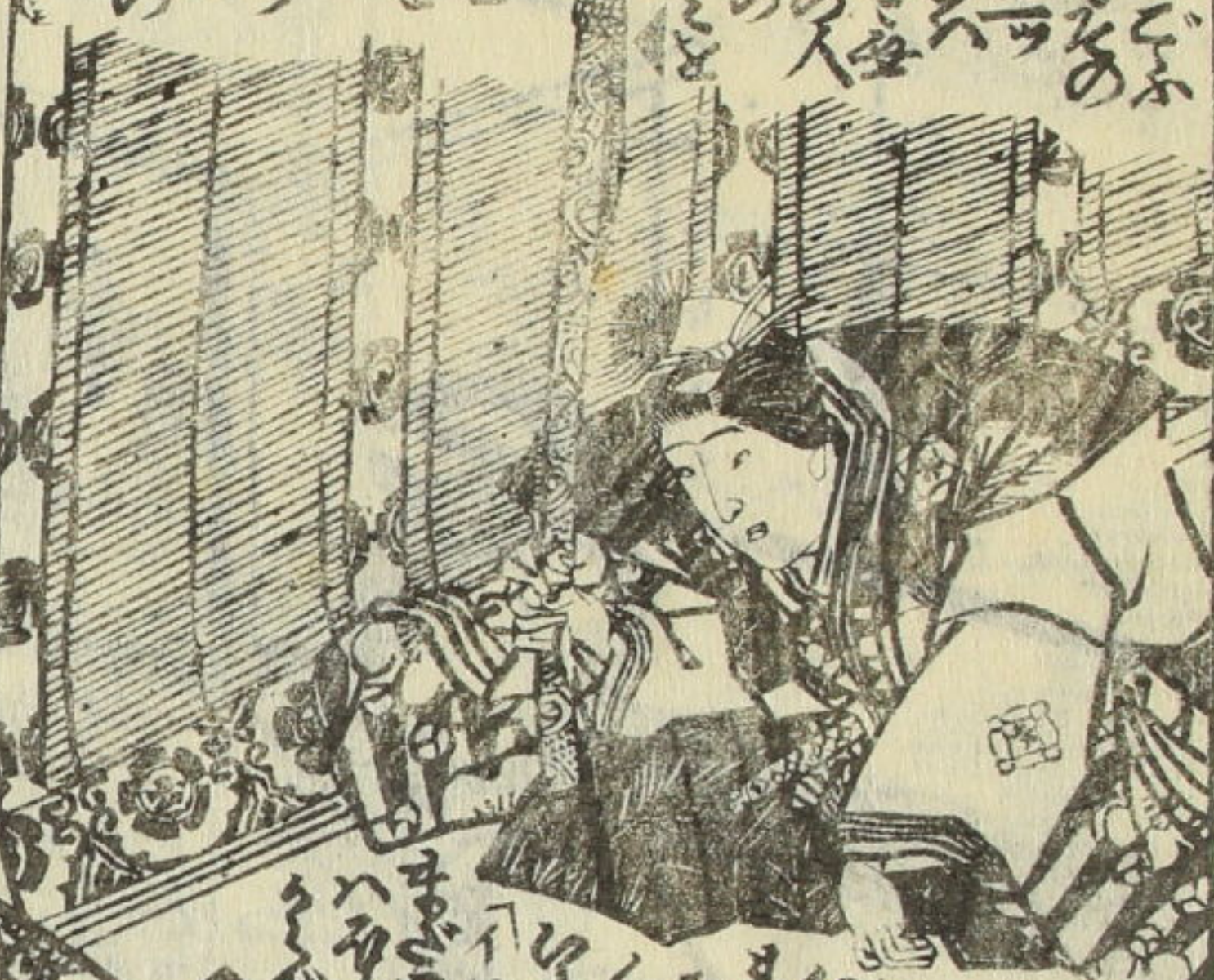
江戸入形町通
 上州屋重藏板

恋文
 玉身恋

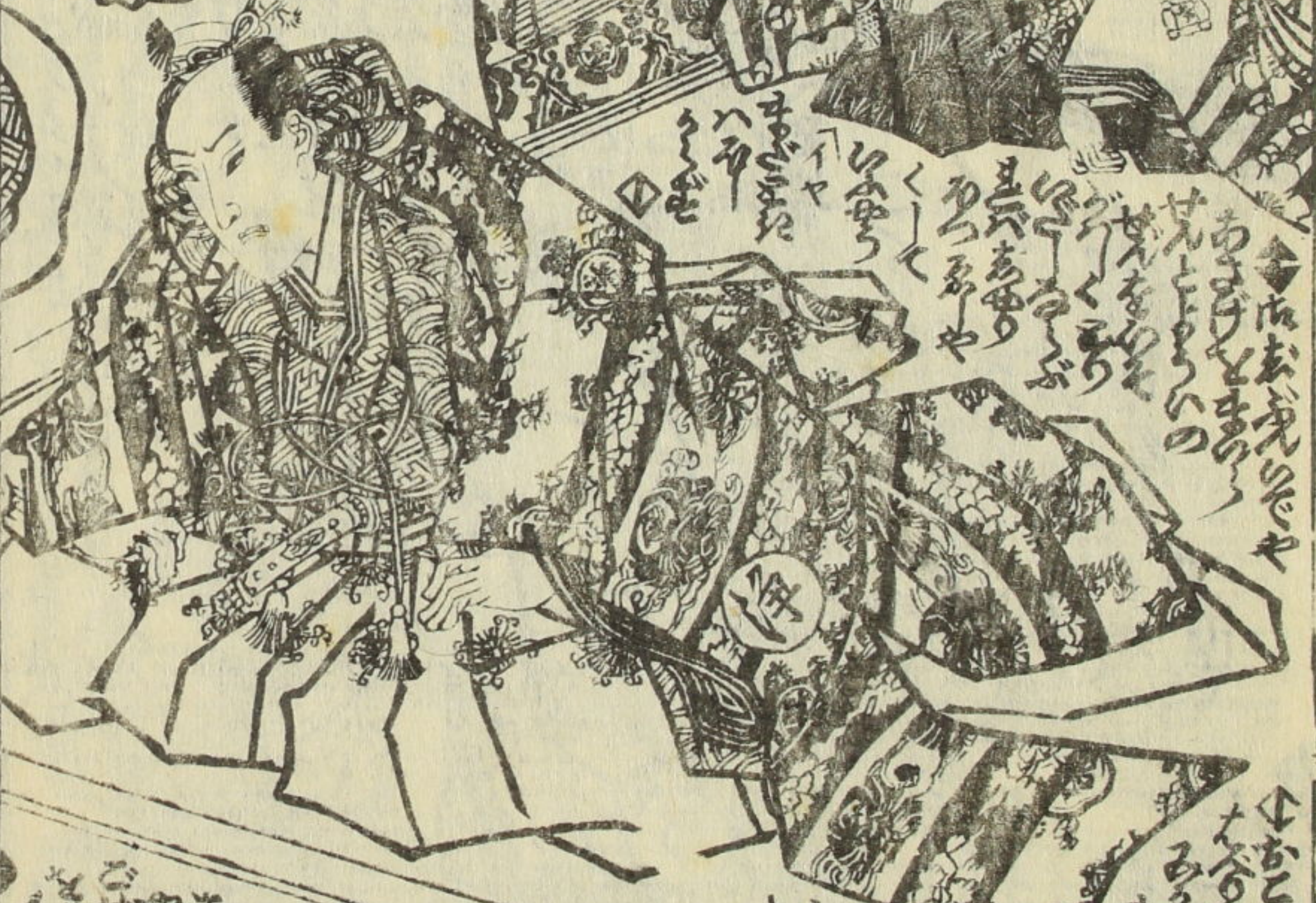
倭文庫
 二年六編

巻
 二

相成りて世の人
 ち有相成りて世の人
 の有相成りて世の人
 ち有相成りて世の人

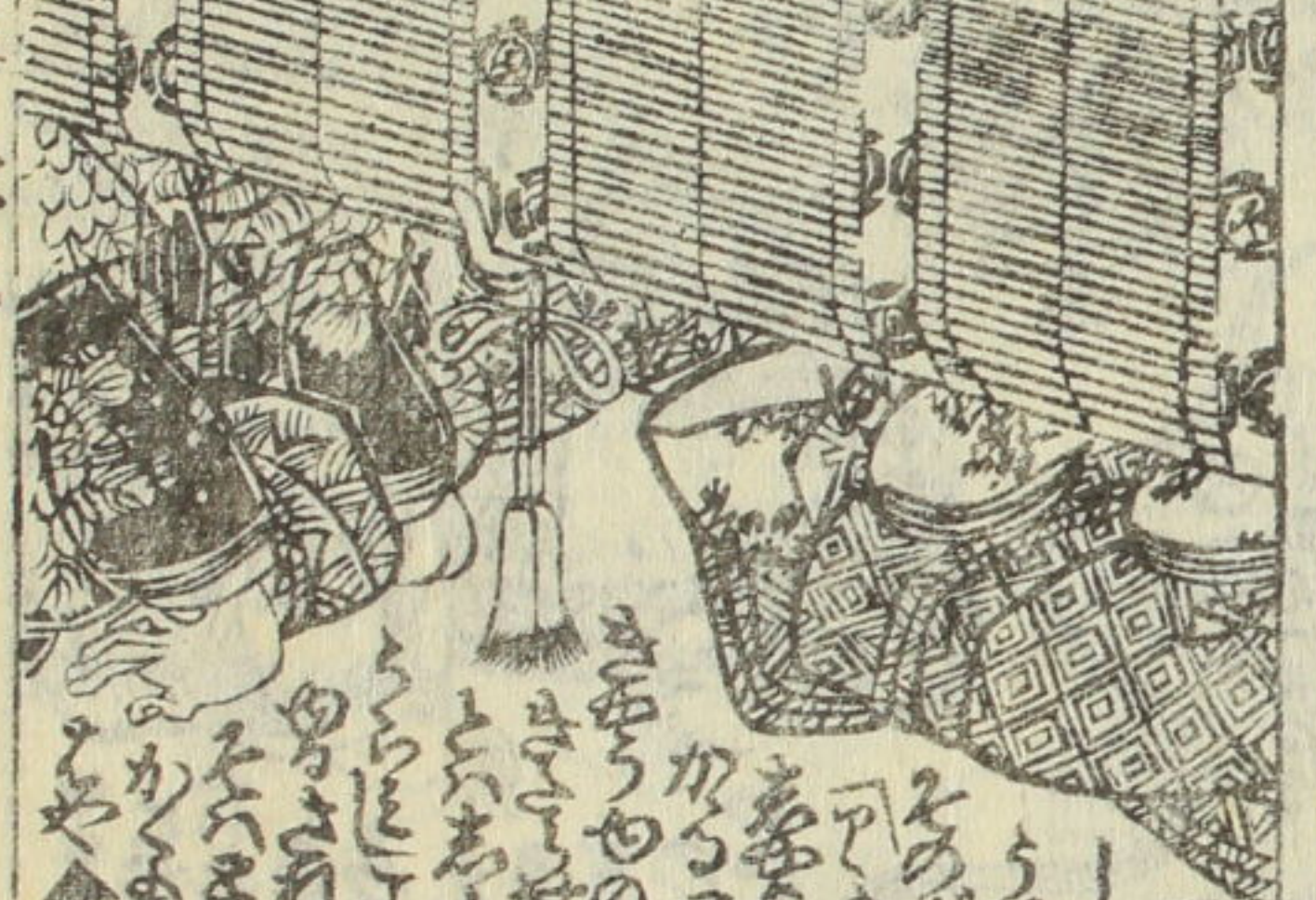


ありて世の人
 ありて世の人
 ありて世の人
 ありて世の人

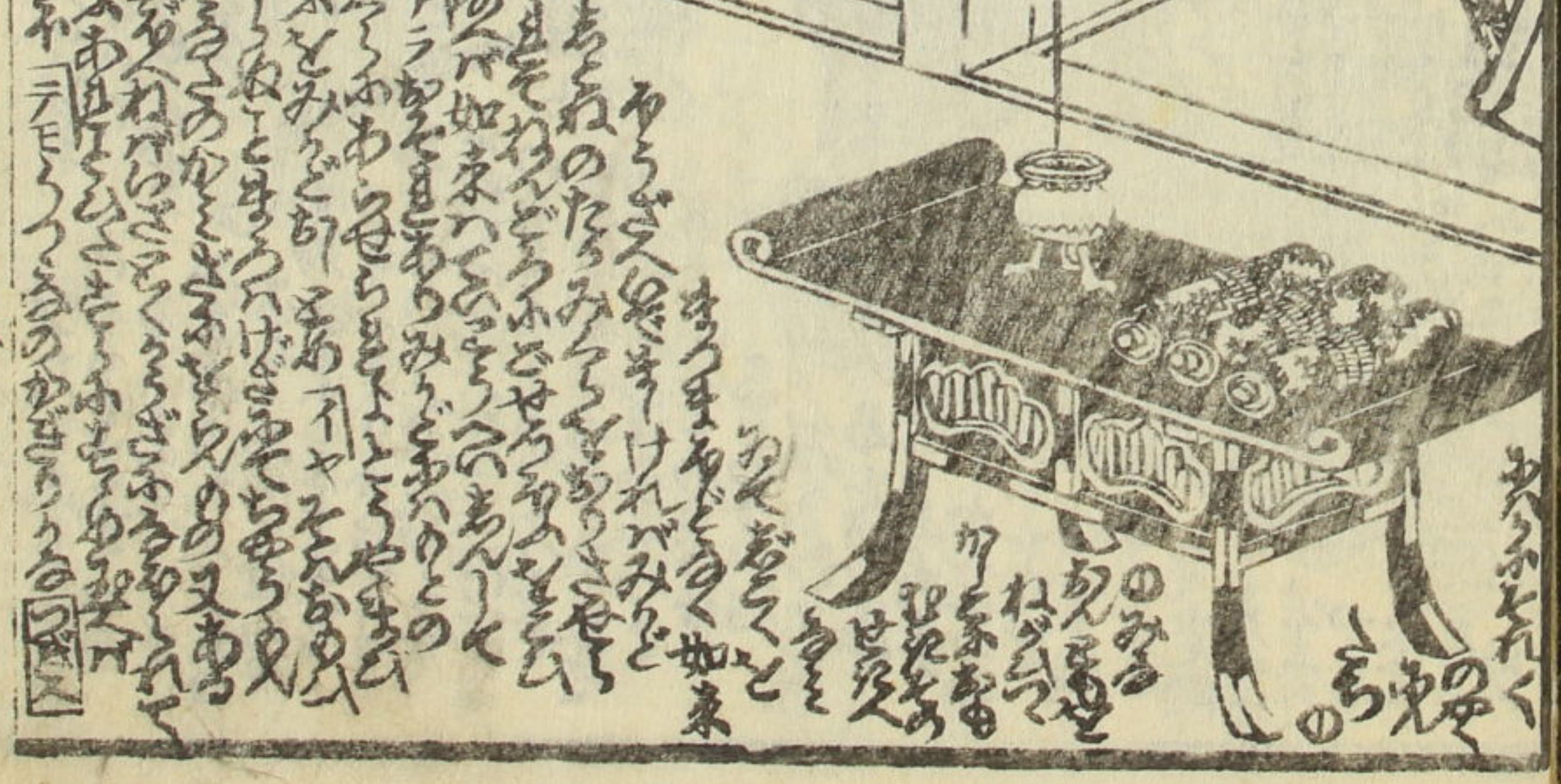


ありて世の人
 ありて世の人
 ありて世の人
 ありて世の人

ありて世の人
 ありて世の人
 ありて世の人
 ありて世の人

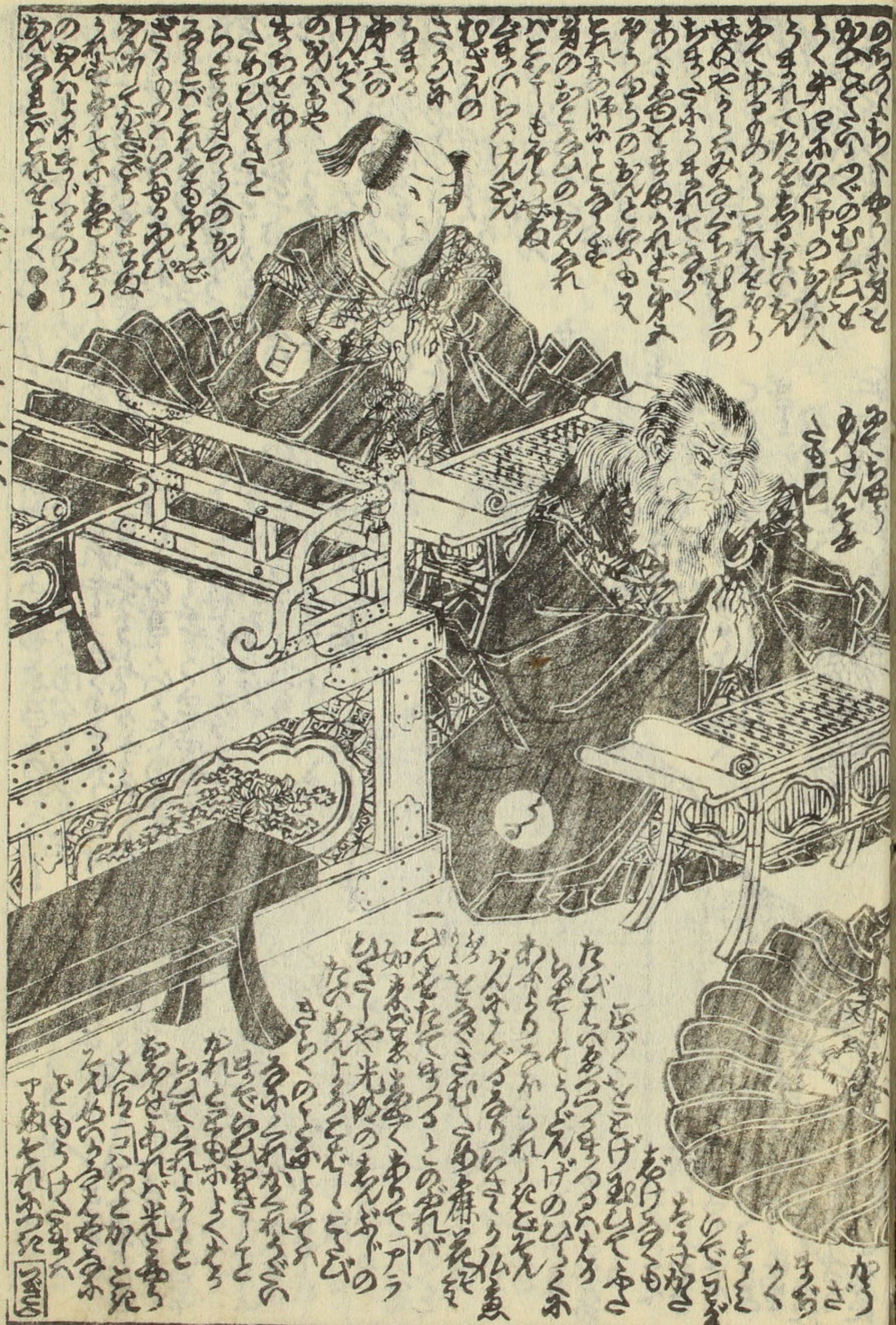


ありて世の人
 ありて世の人
 ありて世の人
 ありて世の人



信女屋ガ

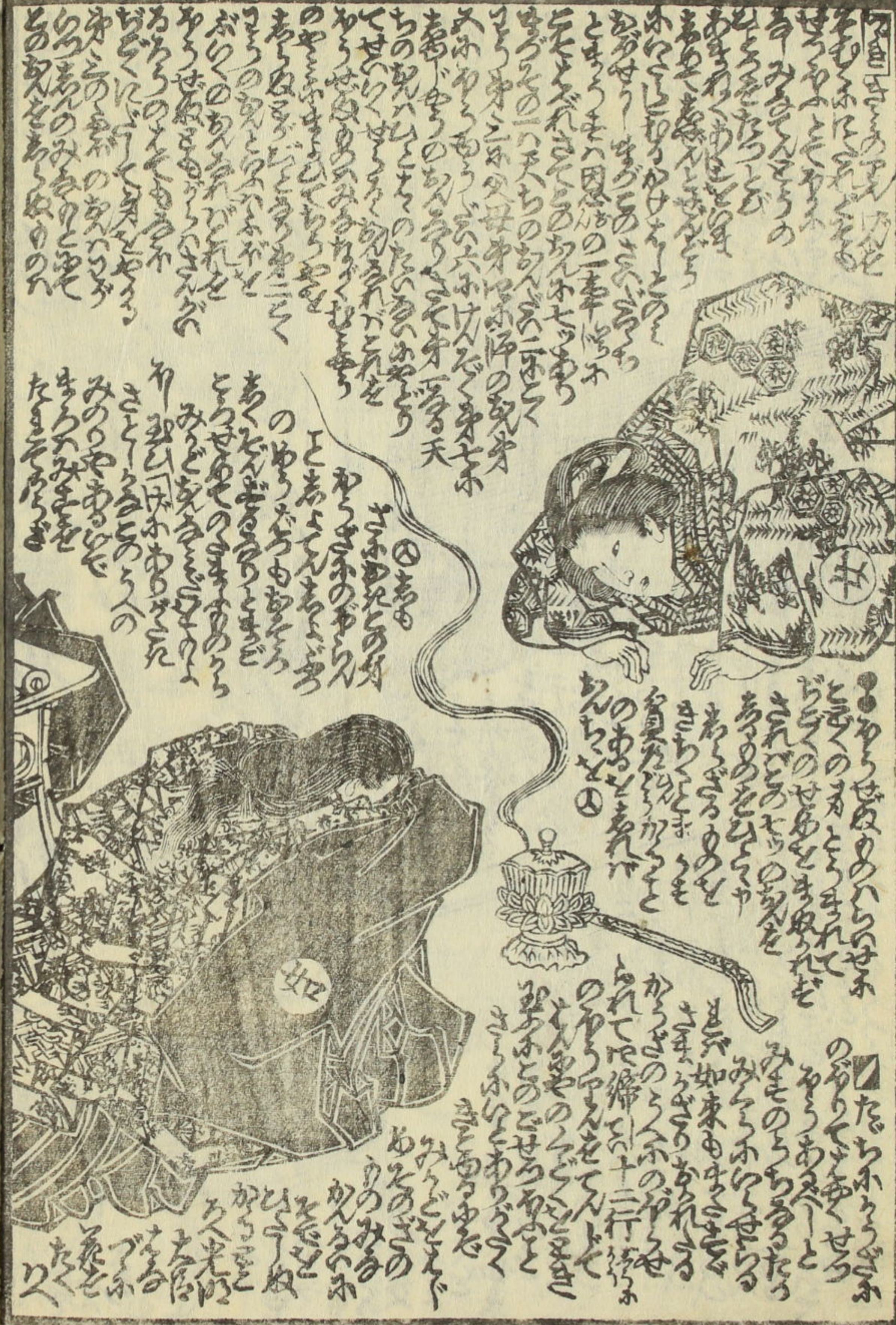
六



このやうなものは... 女房のやうなもので...

おや、おや、おや... 何となく、何となく...

おや、おや、おや... 何となく、何となく...



このやうなものは... 女房のやうなもので...

おや、おや、おや... 何となく、何となく...

おや、おや、おや... 何となく、何となく...

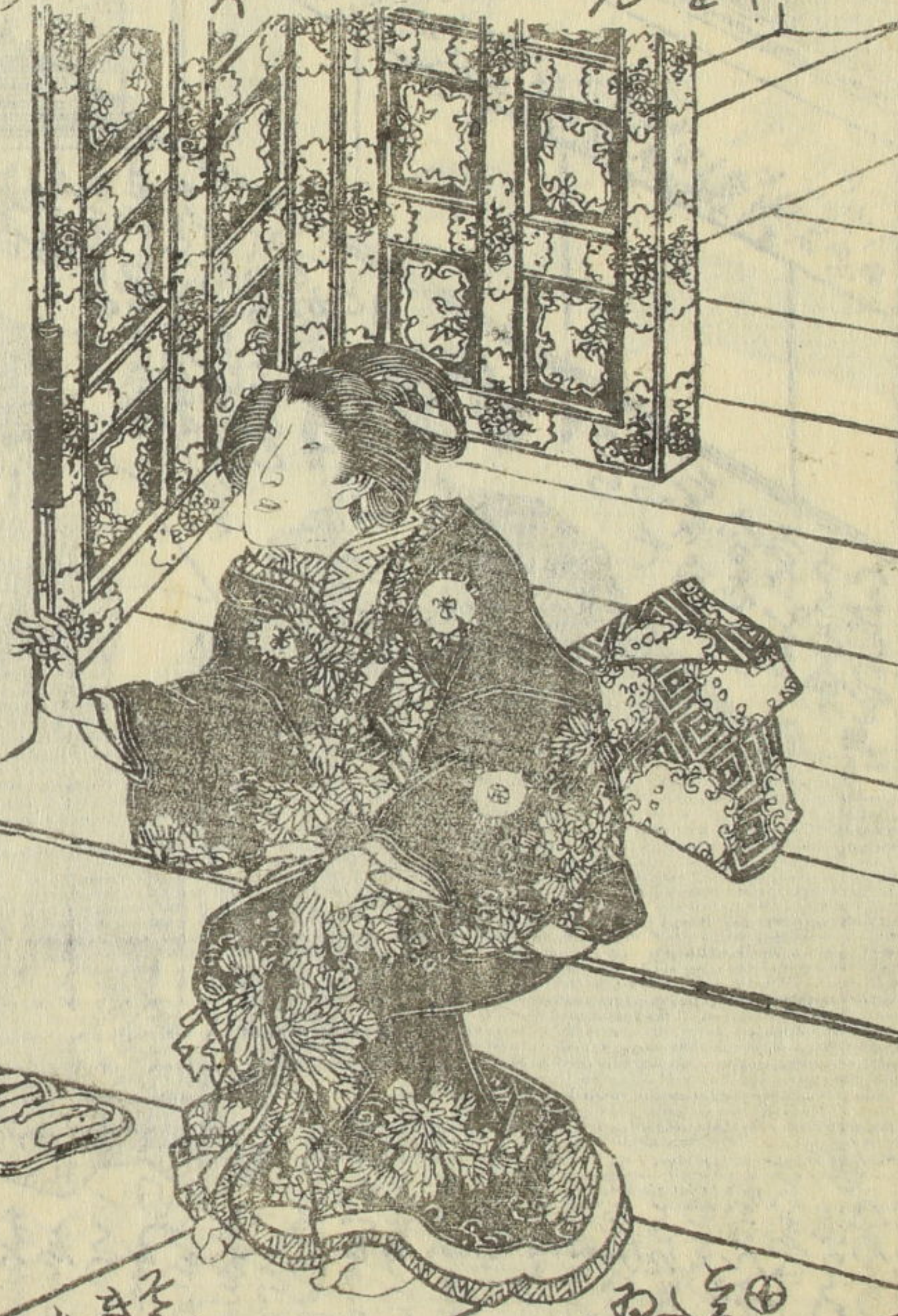
女房のやうなもので...

おや、おや、おや...

女房のやうなもので...

おや、おや、おや...

如來のたまの
りかあらるる
あつたること
はるかに
くまの
かたし
たつた
あつた
あつた
あつた
あつた



あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた

あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた



あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた
あつた



萬亭應賀作の二壽齋國貞画

如來の御心... 萬亭應賀作の二壽齋國貞画... 陽齋豐國画作

倭文庫出世双六 萬亭應賀作 一陽齋豐國画

春の将棋双六 同 歌川貞房画

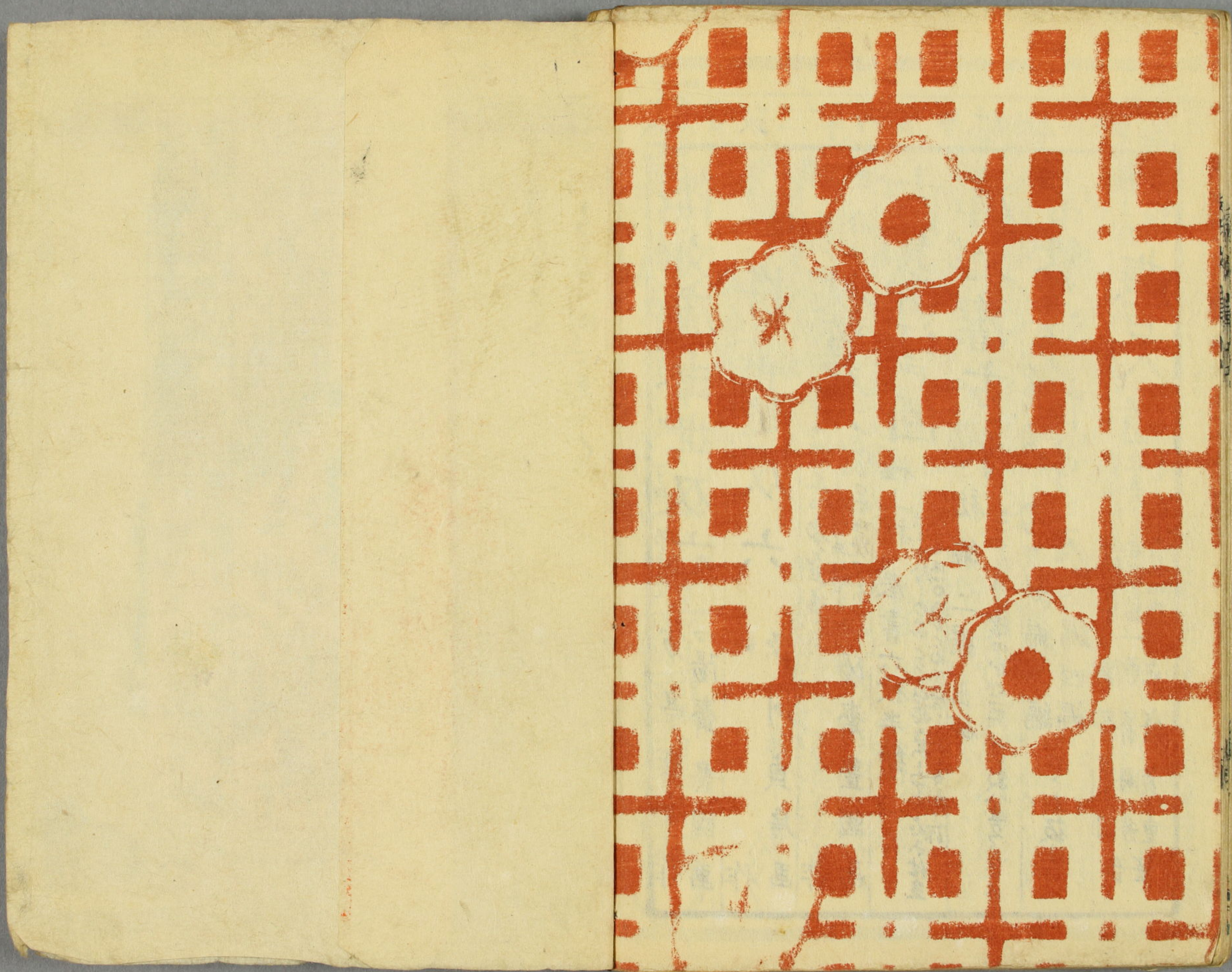
男女役替双六 尚年のあそび 一陽齋豐國画

大寶御江戸圖 極上摺 奉書六枚半續

清元稽古本 初編 二編 出板

常磐津懐中本 初編 二編 三編 四編 追出板仕

極上摺 擬百人一首 陽齋豐國合 立齋廣重筆



万々々々々
々々々々々



万々々々々

万々々々々

上
万々々